

令和5年度 第3回 富塚西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時： 令和5年12月1日(金) 13時30分から15時40分まで
- 2 開催場所： 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員： 安間忠雄、井口隆夫、吉澤肇、佐藤孝則、山本香奈子、神村浩子、
岩渕千江、吉川恵美
- 4 欠席委員： 天野民雄
- 5 オブザーバー： 富塚協働センター 野嶋京登
- 6 学 校： 松山 徹(校長)、鈴木千晴(教頭)、阿部恭大(教務主任)、
坂口千佳(CSディレクター)
- 7 教育委員会： 鈴木陽子(教育総務課)
- 8 傍 聴 者： なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳

10 議長の選出について

司会の岩渕委員から、安間会長を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

テーマ「学校支援から協働へ」

- (1) 学校支援ボランティアの現状
- (2) 学校行事、教育活動のあり方

12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

テーマ「学校支援から協働へ」

(1) 学校支援ボランティアの現状

議長の指示により、阿部教務主任から、別紙資料に基づき、今年度の学校教育活動への支援の報告があった。

次に学校支援コーディネーターの岩渕委員より、今年度の学校応援団(ボランティア)の募集で26名の新規登録があったこと、今年度のボランティア活動状況、またボランティアに参加した方からの感想などの報告があった。

上記説明を聞き、委員からは以下の発言があった。

・保護者や地域の方が動いてくださっている、ゆうゆう活動や地域のイベントで、子供たちは様々

な力がついていくと感じる。具体的に「〇〇の活動で、△△の力がついた」と1つ1つ言語化できると良いと思う。(松山校長)

・今後、富塚中学校区3校で、ボランティア講師の連絡先などの情報を共有してさらなる支援活動の充実を図りたい。(安間会長)

・ボランティア活動への参加を躊躇する方もいるが、1人でも多くの大人の目があると子供たちはより安心して活動ができるうえ、参加したボランティアの方も貴重な経験ができる。このことを保護者や地域の皆さんに伝え、多くの方にボランティアに参加していただきたい。(神村委員)

・専門的な分野のボランティアを探す際に、人材の情報を得られる窓口があればと感じる。そのようなところがあれば、今後どのような方でも学校支援コーディネーターの仕事を効率的にできると思う。(岩淵委員)

(2) 学校行事、教育活動のあり方

2つのグループに分かれ、今後の学校行事、教育活動のあり方について協議を行った。協議の中で出された意見は下記の通りである。

Aグループ (安間委員、吉澤委員、神村委員、吉川委員)

・授業は学ばなければいけないことを学んでいるが、ゆうゆう活動やわくサマは子供たちが自主的に活動している。その姿を見ると、キャリア「と」「み」「つ」「か」が育っていると感じる。

・地域のイベントに積極的に参加して、地域愛をもった子になって欲しい。

・協働センターのイベントでは、中高生ボランティアを見て学ぶところが多いと感じる。

・地区社協で、高齢者宅のゴミ出し支援などの奉仕活動が小学生でもできるなら、人の役に立つ喜びを感じられ社会貢献の気持ちが育つと思う。教科書で学ぶだけでなく、実際に体験することにより、生活の中で自然に行動できる力になると感じる。

Bグループ (井口委員、佐藤委員、山本委員、岩淵委員、松山校長)

・地域のお祭りは、家族や学校以外の大人と話す機会があり、参加することで人好きな子になる子が多い。大人とのコミュニケーションを自然に学べる場であると感じる。

・子どもが町で悪いことや間違ったことをしていたら、自分の子でなくてもその場で注意や指摘をして子どもに気づきを与えて欲しい。地域で地域の子供たちを育てるという気持ちを持って子どもと接して欲しい。

・我々大人が相手を否定するのではない傷つけない上手な叱り方を身に付け、それを聞いた子供たちも身に付けて使っていくといいと感じる。

・とみっこ寺子屋は勉強の場であるが、友達と会える楽しい場だと感じている子が多い。3時間設定しているが、ほとんどの子が最初から最後まで学習している。友達同士で楽しく勉強を教え合い、ついつい長時間学習してしまうようだ。それを見ていると、大人は場所の提供さえすれば、子供たちの自主性・創造性は育っていくと感じる。

・地域に子供たちの居場所になるコミュニティの場があるといい。子どもたち同士でやりたいことをやれる、そのような場所で子供たちの発想力や想像力など色々な力が育つと感じる。

13 報告

(1)自治会より 卒業記念イベント報告 (井口委員)

10月29日(日)に卒業記念イベントとして、6年生に熱気球の搭乗体験を企画した。あいにく当日は風が強かった為、飛ばすことはできなかったが、バーナーを着火して音を体験することができた。今後も色々なイベントを計画したいと思っている。

(2)PTAより 奉仕作業報告、次年度に向けて (佐藤委員)

10月22日(日)に父親ボランティア、先生方、有志の保護者・児童のご協力をいただき、奉仕作業を行うことができた。今月は、富西小卒業の落語家柳家花いちさんをお呼びして落語を披露していただく計画を進めている。

(3)仮設校舎建設について (鈴木教頭)

来年度は児童が増加する見通しで、教室が不足するため、南校舎西側に仮設校舎(プレハブ校舎)の建設が決まった。令和6年1月着工、3月完成、引き渡しの予定である。

(4)学校運営協議会 自己評価について (鈴木教頭)

今年度の自己評価書の記入方法・提出方法等の説明があった。

(5)参観会について (阿部教務主任)

令和6年2月7日(水)に参観会を予定している旨の連絡があった。

(6)今後の学校運営協議会予定 (鈴木教頭)

次回会議は、令和6年2月9日(金)13:30から1階会議室で開催する旨の報告があった。